

キャラクター名
五月女 虎白

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー	ワークス	高校生	カヴァー	UGNチルドレン
	ブラム=ストーカー		年齢		16
オプション					
覚醒	無知	衝動	自傷	初期侵食率	45%
出自	天涯孤独	経験	UGNへの忠誠	邂逅	師匠

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	2	1	0			3	行動値	10
感覚	4	0	0			4	(非装備時)	10
精神	2	0	0			2	戦闘移動	15
社会	0	0	1			1	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	2		交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
従者の弓	射撃	4r-1	-	7		ぬいぐるみが武器になる。
(基礎コンボ 1)	射撃	9r-1	-	9		威力: 判定ダイス×2個、威力+2、HP回復、回復に2回消費がある。従者の弓×(制限の穴)×(威力+1)×(CR:7r-1)+1
↓+紅の猟兵		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ:噂好きの友人	
ナイフ	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
五月女 吉雪	P 懐旧	N 嫌悪		
本田 撫子	P 友情	N 悔悟		
本田 大和	P 好意	N 不安		
永野 誠也	P 信頼	N 恐怖		
一振 閑	P 同情	N 不安		
津曇 玖太郎	P 誠意	N 劣等感		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
赤色の従者	7	5	Xジャー	至近	自身	-	-	
効果: 従者1体、能力値3(all)、HP45[Lv*5+10]、従者がシーンにいる間あなたが行うあらゆる判定ダイスを-3個する。								
声なき者ども	2	-	常時	至近	自身	-	-	
効果: 従者上限+2[+Lv]、取得時侵蝕率+7。※レベルアップしない。								
愚者の軍団	1	5	Xジャー	至近	自信	-	100↑	
効果: 瞬時に2体[+Lv]の従者を作り出す。								
赤河の従僕	4	-	常時	至近	自身	-	-	
効果: 能力値+4(all)、取得時侵蝕率+3。※レベルアップしない								
愚者の兵装	1	-	常時	至近	自身	-	従者	
効果: 従者専用アイテム+1個[+Lv個](従者の弓)、取得時侵蝕率+4。※レベルアップしない。								
怒涛のつぶて	1	3	Xジャー	武器	-	<射撃>	従者	
効果: 攻撃力+2[Lv*2]、攻撃の判定ダイス-1個。								
滅びの一矢	4	2	Xジャー	武器	-	<射撃>	-	
効果: 組み合わせた射撃のダイスを+3個[+Lv+1個]、HP2点を消費する。								
CR:ブラム=ストーカー	2	2	Xジャー	-	-	シンドローム	-	
効果: 組み合わせた判定のC値を-2[-Lv](下限値7)。								
紅の猟兵	1	5	インシアブ	視界	選択	-	リミット	
効果: 判定ダイス+3個、攻撃力+2[Lv*2]、シナリオ3回まで、他エフェクトと組み合わせ不可。								
滅びの遺伝子	4	6	オート	視界	単体	-	ピュア	
効果: 対象から1点でもダメージを受けた時に使用する。対象に[Lv×10]点のHPダメージを与える。1シナリオに1回まで。								
かぐわしき鮮血	★	-	Xジャー	至近	自信	自動	-	
効果: あなたは血に宿る香りをかぎ分けることで、特定の個人や集団を探し出すことができる。								
瀉血	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 汚染されたり老輩して悪くなった血液を排出することによって、美しい容姿と健康を保ち続ける。								
ブラッドリーディング	★	-	Xジャー	至近	単体	自動	-	
効果: 血や体液(涙など)から、その主の情報を読み取る。								

「ごめんさい…」

(PC)に強く残っている生まれすぐの記憶。その言葉を発していた人の顔を鮮明には覚えていないが、泣きながら何度も何度も謝っていたことだけはわかる。その記憶を思い返すたびに胸が苦しくなり、自然と涙が出て止まらなくなる

彼女には、生まれた時から力があつたらしく、生まれて間もなく孤児院に預けられた。その力は血をコントロールすることが出来る"ブラム=ストーカー"の力だった。力の暴走を防ぐ目的で孤児院の院長であるシスター・マグナが基礎的な力の扱い方を教えた。その甲斐あって暴走したことは現在まで一度もない。

(PC)が7歳になった時、UGNに所属した。初めは孤児院から離れたくないと話も聞かず、駄々をこねていたが、交渉役であった霧谷さんと何度か会ううちに心を開き、この力が社会の役に立つことを知り所属することを決める。

UGNに入ってから、訓練と任務そして学校と充実していたが忙しい毎日。そんなときに癒してくれたのは、(従者たち)だった。(従者たちは、UGNでの訓練にて、玉野さんに教えてもらったものである。(従者たち)と一緒にいると気持ちが落ち着き安心する。癒してもある(従者たち)だが、任務の際には尾行や戦闘の時に活躍する。

...

.....

.....

真っ黒な記憶の中で聞こえた男女の声。悲痛な声と怒鳴り声。これは確かに私の記憶。実験体？ それは、私のこと？ 一体、あの声は誰だったのだろうか...